

令和 7 年度取組実績及び令和 8 年度取組概要

1 令和 7 年度取組実績

(1) 森林の健全化の推進

内容	・地域森づくり会議による私有人工林の森づくり団地化の促進 ・市補助事業及び委託事業、国県間伐補助事業による間伐の実施
主な取組実績	・団地化面積 914ha（市内私有人工林の団地化率：68.6%） ・市内私有林の間伐実施面積 866ha うち、過密ステージの間伐 104ha （単年達成率：40%、過密ステージ面積進捗率：87%）

(2) 森づくりの新たな仕組みづくり

内容	・次期構想の策定に向けた課題の整理 ・森づくりを現場レベルで担う森林作業員の新規就業者確保、育成 ・持続可能な森づくりへの課題に対応
主な取組実績	・次期森づくり構想策定に向け、森林整備の基本方針について森づくり委員会で合意形成 ・森林組合における新規採用及び林業大学校への派遣を継続支援 ・森林作業員に対する基礎技術研修会及び新規就業者確保イベントを実施 ・森林所有者向けの「森の相談窓口」を令和 7 年 8 月に開設（相談件数 55 件） ・家裏の危険木伐採への補助（89 件）

(3) 地域材の利用促進と普及啓発の推進

内容	・ウッディーラー豊田による相談、中間支援、コーディネート ・とよた森林学校などの講座や啓発イベントの実施
主な取組実績	・ウッディーラー豊田による相談、コーディネートの実施（相談件数 161 件） ・地域材利用への補助（テナント店舗等木質化補助金：6 件） ・とよた森林学校（11 講座 172 人）、流域学習プログラム校外学習（9 校 477 人）、森林出前講座（14 回 288 人）の実施 ・森づくり月間イベント「森 Thank You」の実施（約 6,300 人）

(4) 効率的な林業用路網の管理手法の推進

内容	・林道施設の点検と機能回復による災害の予防 ・管理区分に応じたパトロール体制及び廃道・閉鎖型管理による管理の効率化
主な取組実績	・林道パトにて林道施設の点検と排水施設の機能回復を実施 ・新たに 27 路線で仮門扉 20 基とガードポスト 11 基を設置 ・全体では、仮門扉 76 基（61 路線）、ガードポスト 24 基（22 路線）設置が完了し、閉鎖型管理の基盤整備が完了。

2 令和8年度当初予算概要

会計	目	R 8 年度	R 7 年度	増減額
一般会計	林業費	906,675	931,060	△24,385
	【財源内訳】			
	国庫支出金	202,479	178,000	24,479
	森林環境譲与税	201,520	208,540	△7,020
	その他特定財源	53,672	81,959	△28,287
	市債	83,800	0	83,800
	一般財源	365,204	462,561	△97,357
	災害復旧費	48,241	26,000	22,241
	【財源内訳】			
	一般財源	48,241	26,000	22,241
特別会計	水道水源保全費	86,800	85,322	△1,478
	【財源内訳】 水道水源保全基金 他	86,800	85,322	△1,478

3 令和8年度予算等から見る事業予定数量

項 目		予算措置・実績 数量	
		R 8 年度(予算)	R 7 年度 (実績)
間伐事業量		897ha	866ha
	切置き間伐（市関連）※1	417ha	319ha
	切置き間伐（県関連）※2	300ha	366ha
	利用間伐（市上乗せ）	－	－
	利用間伐（市上乗せなし）	180ha	157ha
	その他	－	24ha
森づくり団地面積		900ha	914ha
路網		45,912m	41,550m
	林道（林業専用道含む）	－	－
	作業道	912m	1,919m
	搬出路	45,000m	39,631m

※ 1 間伐促進事業や矢作川水源基金など切置き間伐に対して市が予算執行する事業

※ 2 県が執行するあいち森と緑づくり事業や治山（保安林）事業

4 具体的施策（新・豊田市 100 年の森づくり構想、第 4 次森づくり基本計画）

基本理念 1 公益的機能が発揮される森づくり

施策	1 過密人工林の健全化 2 持続可能な森づくりに向けた仕組みの整備 3 森林情報基盤の整備		
主な取組内容	私有人工林の団地化（700ha）、市間伐補助事業の推進（417ha）、団地計画の進捗状況の検証（10 団地）、森の相談窓口、地籍調査など		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・ 団地化推進費	68,244	△6,427
	・ 間伐関係補助金	204,626	△34,993
	・ モニタリング調査費（水涵・間伐）	16,400	478
	・ 森林管理支援費（森の相談窓口）	556	53
	・ 森林地域地籍調査事業費補助金	7,474	1,897

基本理念 2 木材の循環利用を進める森づくり

施策	4 経済と保全のバランスがとれた木材生産 5 効率的な林業用路網の管理と整備 6 地域材の流通と利用促進		
主な取組内容	高性能林業機械補助（スイングヤーダ、リースほか）林道改良、維持修繕、林道管理・パトロール、製材工場への原木供給、地域材利用促進など		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・ 高性能林業機械補助金	7,838	4,208
	・ 林道舗装費（4 路線）	74,525	△22,695
	・ 林道改良費（4 路線）	85,200	28,260
	・ 地域材利用拡大推進費	8,090	0

基本理念 3 地域づくりと一体となった森づくり

施策	7 山村振興と森づくりとの融合		
主な取組内容	地域と一体となった森づくりモデル事業、危険木伐採補助など		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・ 危険木伐採支援事業補助金	40,000	30,000

基本理念 4 人材育成と共働による森づくり

施策	8 森づくり人材の確保・育成 9 森づくりへの市民理解の醸成 10 共働による森づくりの推進		
主な取組内容	林業大学校等就学支援（6 人）、新規就業者確保のための見学会、森林学校実行委員会負担金、森づくり月間啓発、流域学習プログラムなど		
主な事業	事業名	予算額（千円）	増減額（千円）
	・ 森づくり推進組織育成支援費交付金	36,000	△4,000
	・ 新規就業者育成推進対策費補助金	19,730	△270
	・ 人材育成費（森づくり推進費）	2,500	0
	・ 森林環境教育推進費	18,826	3,286